



第 23 号

2016年6月3日 発行

編集発行

日本看護系学会協議会

(事務局)〒781-8515

高知県高知市池2751-1

高知県立大学 看護学部内

日本看護系学会協議会 事務局

E-mail: jana-jim@ccu-kochi.ac.jp

FAX: 088-847-8750

会長からのメッセージ



日本看護系学会協議会

会長 片田 範子

一般社団法人日本看護系学会協議会は現在44の社員団体に構成されています。各学会を社員として、横断的に検討・提案をする必要がある課題に取り組んでいます。

本年4月14日に熊本で大地震が発生し犠牲になられた方々、負傷なされた方々、ご自宅を離れ避難所や車、他県へ移動されていらっしゃる方々へ心から哀悼の意を、そしてお見舞いを申し上げます。このようなときに看護系学会はそれぞれの特色を発揮しながら、人々の生活・健康が立ち直るように、その人らしく暮らせるように支援を考え、活動をしています。学会は研究者の団体を基本としますが、看護学は実学であり、日ごろの研究成果がどう実践に生かされるかを含め、実践を含む学問です。災害看護学会はすでに先遣隊を被災地に派遣し、現地から情報を送り続けておられます。各学会のホームページをご参照いただきますようお願いいたします。各学会から喫緊の事態として要請があるのは、熊本地震への募金のとりまとめです。これにつきましては、日本看護系大学協議会の動きをホームページにあげています。

平成28年度の事業計画は平成27年度総会で決定されています。社会情勢の変化に沿って影響を受けながら軌道修正をしています。大きなところをご紹介いたします。看護学教育の分野別質保証の

参照基準の作成については、日本学術会議看護学分科会、日本看護系大学協議会も検討をしている課題であり、連携した見解を出す必要があると考えています。高度実践看護師の認証についてと看護ガイドラインの開発推進は協働しながら対応することになりそうです。科学研究費申請枠拡大推進活動については日本学術振興会だけではなく新たに設置された日本医療研究開発機構 (AMED) 等も含めて広くとらえています。ホームページや、ニュースレターのあり方についても皆様に活用しやすい提供様式を検討中です。日本学術会議で行われていることについて、広く皆様に知っていただき、学会からの発信につなげていただけるようにと考えています。

このように展開していますが、活動を広げていくとなると各理事が事業担当者となります。一人でできる範囲を考えますと、各学会のご協力をいただきながら、展開する方策を練らなければならないと模索中です。

それぞれの学会の発展が目覚ましい中、さらに看護が社会の人々に理解され、見えるようにするためにも連携したパワーを発揮することが望まれていると協議会の使命をとらえ、理事一同頑張っています。

日本学術会議10月総会報告



日本学術会議担当理事
太田 喜久子

2015年10月1日～2日、日本学術会議第170回総会が乃木坂にある日本学術会議講堂で開催された。23期1年目(2014年10月～2015年9月)、多くの活動のうち主なものをあげて報告する。

1. 政府及び社会に対する提言

文部科学省から科学研究の健全性に関する審議依頼を受け、分科会を設置し審議を行い、フォーラムを開催し、2015年3月6日「科学研究の健全性の向上について」回答し、公表した。

「科学技術基本法」に基づき、5年ごとに出される科学技術基本計画の策定に対して、提言「第5期科学技術基本計画のあり方に関する提言」(2015年2月27日)が公表され、大学のあり方、基礎研究の重要性、国際社会における我が国の学術のリーダーシップが強調されている。

東日本大震災及び東京電力福島第一原発事故に関しては、提言「高レベル放射性廃棄物の処分に関する政策提言—国民的合意形成に向けた暫定保管」が公表された。

文部科学省からの審議依頼を受け、「大学教育の分野別質保証のあり方」を回答し、20分野の参照基準の作成がな

されている。今後はどのくらい参照されているのか検証が必要になっている。

2. 国際的活動

新しい国際研究プログラムであるFuture Earthでは、国際的な研究推進体制が整備され、国際事務局においても積極的に関与している。

「防災・減災に関する国際研究のための東京会議」を主催し、その成果を3月に仙台で行われた国連の第3回国連防災会議に生かし、科学技術の重要な役割が共有された。

3. 若手アカデミー

2015年2月、29名の会員・連携会員で発足された。今後若手科学者の視点を反映させた、学術の未来やネットワークなどの活動を展開していく。

その他、全体質疑において軍事研究への取り組みについての議論が行われた。また「防災学術連携体」設置の紹介がなされた。日本学術会議の動きや提言等の文書は、ホームページに公表されているため、ぜひご覧いただきたい。
<http://www.scj.go.jp/>

ナーシングサイエンスカフェ Nursing Science Café 事業について

- ◆日本看護系学会協議会では市民との対話や、次世代を担う人が看護学について情報を得る機会を提供することを目的として、Nursing Science Caféの支援を行っております。Nursing Science Café事業を通して、看護の取り組みが一般市民に可視化され、次世代の育成に貢献していくことが期待されます。
 - ◆日本看護系学会協議会事務局では、Nursing Science Caféにご来場いただいた方に差し上げる記念グッズ(注射型ボールペン)を準備しております。中学生・高校生の皆様と看護の専門家が集まって語り合える場としてNursing Science Caféをぜひ開設して頂ければと存じます。記念グッズについての要望がありましたら、庶務までお知らせください。
 - ◆グッズをご希望の場合は、①学術集会名・期間、②カフェ募集人数、③グッズの送付先、④グッズの送付希望日、⑤メール等の連絡先を日本看護系学会協議会・庶務 jana-jimu@cnas.u-hyogo.ac.jp までお知らせ下さい。
- なおグッズの提供を受けた学会は、終了後、日時、場所、内容、実施状況、グッズ配布数、参加者の感想、今後の課題等を記載し、庶務まで報告していただきますようお願いいたします。

会員学会紹介

公益社団法人日本看護科学学会 (Japan Academy of Nursing Science)

8,000名余りの会員からなる公益社団法人です。若手研究者の研究成果発表の登竜門として、研究成果を領域横断的に発信・交流する場として機能し、英文・和文の学会誌をオンライン発行しています。

日本学術会議の若手アカデミーと連動し、若手研究推進委員会が、メーリングリストを使った情報共有や実態調査

理事長 萱問真美

など、精力的に活動しています。わが国の看護研究全般の透明性と信頼性を高めるため、利益相反委員会も設置しました。学会誌、全国で開催される学術集会でも、協調してこの問題に取り組んでいきます。看護ケア実践・制度の質向上に資する研究の推進に向けて、若手研究者と熟練研究者の協働が学会運営の目標です。

一般社団法人日本地域看護学会 (Japan Academy of Community Health Nursing)

このたび、2015（平成27）～2016（同28）年度の2年間、日本地域看護学会の理事長を務めることになりました。本学会は、行政・産業・学校・在宅の4領域の観点から、地域看護学の発展に寄与する研究、実践、教育を追究していくことを特長及び強みとしています。2014（平成26）年11月に任意団体から一般社団法人に移行し、現在1,400名を越

理事長 宮崎美砂子

える会員を擁しています。少子高齢化、健康格差、グローバル化、災害や新興感染症など、人々の生命・健康・生活に影響を及ぼす様々な社会的課題が押し寄せる中、地域看護学の立場から取り組むべき課題を明確にし、貢献できる力を強めて参りたいと思っております。本学会へのご協力ご支援を引き続き賜りたくよろしくお願い申し上げます。

日本放射線看護学会 (The Radiological Nursing Society of Japan)

放射線診療、被ばく医療、放射線防護等に係っている看護職を中心に2012（平成24）年に学術団体として設立しました。医療領域をはじめ、農業、工業など幅広い領域で日常的に放射線・放射性物質が利用されている中で、学会活動を通して、「放射線を受ける人々（患者さんや看護職自身など）の「安心・安全」の確保のために看護職としての専門性を発揮していく科学的な体系をつくること」を活動

理事長 草間朋子

目標にしております。多分野の方々にご協力いただき学際的な視点からの活動を展開しております。当面の課題としては、「患者さんあるいは被災者のみなさまと同じ次元で放射線を怖がる看護職」を皆無にするための看護基礎教育の実現を目指しております。また、福島原発事故直後から復興に向けての看護職の貴重な経験を世界に発信していきます。

日本赤十字看護学会 (The Japanese Red Cross Society of Nursing Science)

日本赤十字看護学会は2000（平成12）年に設立し、15年が経過しました。現在の会員数は約1,200名です。本学会は、赤十字の理念に基づく個々の実践を学術的に意味づけ、体系的に明らかにすることを目的に設立されました。看護学の学術水準の向上、看護実践・研究・教育に携わる者同士の交流、国際的に活躍する看護専門職育成と研究ネットワークの拡充といった目標を掲げています。これに基づき学術集会の開催や研究推進、臨床看護実践開発、

理事長 高田早苗

国際看護活動、災害看護活動等の諸事業を行っています。2013年には国際赤十字看護学会も発足し、国際的なネットワークが創られました。

昨今の保健医療環境の変化は目覚ましいものがあります。だからこそ「人道」という赤十字の理念の意味、この理念に基づく看護実践の学的探求の意義は大きいのではないかと考えております。このような活動を通して本学会は看護学の構築に寄与したいと考えています。

平成27年6月30日 日本看護系学会協議会総会のご報告

庶務担当理事 小西美和子

平成27年6月30日に日本赤十字看護大学広尾キャンパスにおいて、平成27年度日本系学会協議会を開催しました。本総会は法人化へ移行した初めての総会であり、会長より一般社団法人日本系学会協議会の発足に至るまでの経過について報告されました。平成27年2月設立時社員10学会に定款への記名押印、3月19日定款認証、4月20日登記完了、4月7日理事会開催し、定款施行細則制定、役員選出規程制定が承認されました。

平成26年度の委員会活動報告として、役員会5回開催、日本学術会議健康・生活科学委員会看護学分科会との共同主催の講演会、日本看護科学学会、第34回看護科学学会学術集会後援による第17回公開シンポジウムの開催、看護系学会におけるガイドライン整備状況調査結果の報告、医療安全全国協同行動からの情報発信、医療事故調査等支援団体への登録、日本看護科学学会との連携事業における災害看護支援事業では8件の助成を行い、第34回日本看護科学学会学術集会において交流集会開催、3月国連防災世界会議において活動成果報告を実施しました。また会員学会のナーシングサイエンスカフェ事業支援、平成26年度の会計報告ならびに会計監査報告があり、承認されました。ついで平成27年度事業案として社員相互の情報交換、日本学術会議・学術組織との交流、相互協力、社員学会の学会活動の支援、国や社会に向けた提言を行うことが提案され、承認されました。

つぎに理事、会長および監事が辞任することになるためその改選の必要がある旨が述べられその選任のための選挙を実施しました。新役員9名、監事2名が決定し被選任者全員が就任を承諾されました。ついで新理事による理事会で新会長に片田範子理事が決定し、指名理事として日本赤十字看護大学 守田美奈子氏、兵庫県立大学 小西美和子氏について推薦され、承認されました。野嶋会長より今期の役員全員から辞任届が提出されたことが報告され、承認されました。

平成27～28年度 日本看護系学会協議会 会員学会名簿

日本看護系学会協議会会員学会（平成28年5月30日現在）

会 員 名	会 員 名
・ 公益社団法人日本看護科学学会	・ 日本看護医療学会
・ 一般社団法人聖路加看護学会	・ 日本看護技術学会
・ 一般社団法人日本がん看護学会	・ 日本看護教育学学会
・ 一般社団法人日本看護学教育学会	・ 日本看護診断学会
・ 一般社団法人日本看護管理学会	・ 日本看護福祉学会
・ 一般社団法人日本看護研究学会	・ 日本看護倫理学会
・ 一般社団法人日本救急看護学会	・ 日本看護歴史学会
・ 一般社団法人日本クリティカルケア看護学会	・ 日本災害看護学会
・ 一般社団法人日本公衆衛生看護学会	・ 日本在宅ケア学会
・ 一般社団法人日本小児看護学会	・ 日本手術看護学会
・ 一般社団法人日本助産学会	・ 日本新生児看護学会
・ 一般社団法人日本精神保健看護学会	・ 一般社団法人日本腎不全看護学会
・ 一般社団法人日本創傷・オストミー・失禁管理学会	・ 日本生殖看護学会
・ 一般社団法人日本地域看護学会	・ 日本赤十字看護学会
・ 一般社団法人日本糖尿病教育・看護学会	・ 日本難病看護学会
・ 一般社団法人日本母性看護学会	・ 日本放射線看護学会
・ 一般社団法人日本循環器看護学会	・ 日本母子看護学会
・ 高知女子大学看護学会	・ 日本慢性看護学会
・ 千葉看護学会	・ 日本ルーラルナーシング学会
・ 日本アディクション看護学会	・ 一般社団法人日本老年看護学会
・ 日本運動器看護学会	・ 北日本看護学会
・ 日本家族看護学会	・ 日本ニューロサイエンス看護学会

【役員】

会 長

片田 範子

副会長

高田 早苗

理 事

内 布 敦子（ガイドライン開発推進プロジェクト）

太 田 喜久子（日本学術会議）

黒 田 裕 子（会計）

小 山 真理子（日本学術振興会）

高 橋 真 理（高度実践看護師制度のあり方検討会）

武 村 雪 絵（広報・ニュースレター）

菱 沼 典 子（医療安全）

福 井 トシ子（医療安全）

山 本 あい子（災害看護の学会連携）

守 田 美奈子（広報・ホームページ・法人化対応）

小 西 美和子（庶務・ナーシングサイエンスカフェ）

監 事

南 裕 子

村 嶋 幸 代

—編集後記—

このたびの熊本県を中心とする大地震について、被災された皆様に心よりお見舞いを申し上げます。そして、被災地で厳しい状況の中、懸命に任務に取り組んでいらっしゃる皆様、直接あるいは様々なかたちで支援に取り組んでいらっしゃる皆様がどうぞご自身の安全と健康も守りながら役割を果たせますことを願っております。日本看護系学会協議会理事会でも看護系学会の団体としてどのような支援ができるか、どのように役割を果たせるかを検討し準備を進めております。

医療・看護を取り巻く環境、研究を取り巻く環境が大きく変化し、人々の健康や幸せな生活を支えるために看護系学会の役割はますます重要になっています。ニュースレターも次号から電子配信に切り替えることを検討しております。より迅速に拡散性のある情報発信を行い会員学会の活動支援、相互交流と連携の推進に貢献したいと思っております。（武村雪絵）

日本看護系学会協議会会員学会

2016年6月3日現在

学 会 名	理事長	学 会 連 絡 先					ホームページアドレス
		郵便番号	学会連絡先住所	学会TEL	学会FAX	学会E-mail	
1 公益社団法人 日本看護科学学会	萱間 真美	113-0033	東京都文京区本郷3-37-3 富士見ビル201	(03)5805-1280	(03)5805-1281	soumu@jans.or.jp	井上 智子 http://jans.umin.ac.jp/
2 一般社団法人 聖路加看護学会	山田 雅子	104-0044	東京都中央区明石町10-1 聖路加国際大学内	(03)3543-6391	(03)5565-1626	slnr@slcn.ac.jp	山田 雅子 http://sinr.umin.jp/
3 一般社団法人 日本がん看護学会	小松 浩子	550-0001	大阪府大阪市西区土佐堀1丁目1番23号 コウタイ肥後橋ビル3階D号室 日本がん看護学会事務局		(06)6447-2877	info@jscn.or.jp	秋元 典子 http://jscn.or.jp/
4 一般社団法人 日本看護学教育学会	小山真理子	105-0012	東京都港区芝大門2-12-6 芝ハタビル402	(03)5472-7455	(03)5472-7465	jimukyoku@jane-ns.org	小山真理子 http://www.jane-ns.org
5 一般社団法人 日本看護管理学会	鶴田 恵子	150-0013	東京都渋谷区恵比寿3-29-17 サンシティービル201号室	(03)6721-6803	(03)6721-6823	kaikai@janap.jp	鶴田 恵子 http://janap.umin.ac.jp
6 一般社団法人 日本看護研究学会	川口 孝泰	170-0002	東京都豊島区巣鴨1-24-1 第2ユニオンビル4階 ㈱ガリレオ 学会業務情報化センター内 一般社団法人日本看護研究学会事務局	(03)3944-8236	(03)5981-9852	g027jsnr-mng@ml.gakkai.ne.jp	川口 孝泰 http://www.jsnr.jp
7 一般社団法人 日本救急看護学会	中村 恵子	164-0001	東京都中野区中野2-2-3 ㈱へるす出版事業部内	(03)3384-8030	(03)3380-8627	jaen@herusu-shuppan.co.jp jaen-adm@umin.ac.jp	中村 恵子 http://jaen.umin.jp
8 一般社団法人 日本クリティカルケア看護学会	山勢 博彰	164-0001	東京都中野区中野2-2-3 株式会社へるす出版事業部内 一般社団法人日本クリティカルケア看護学会 事務局	(03)5312-7433	(03)5312-7434	jaccn_jimu@herusu-shuppan.co.jp	平田・今成 http://jaccn.umin.jp/
9 一般社団法人 日本公衆衛生看護学会	佐伯 和子	602-8048	京都市上京区下立売通小川東入る西大路町146番地 中西印刷㈱内	(075)415-3661	(075)415-3662	japhn@nacoss.com	http://plaza.umin.ac.jp/~JAPHN/
10 一般社団法人 日本小児看護学会	武田 淳子	166-8532	東京都杉並区和田3-30-22 大学生協学会支援センター内 一般社団法人日本小児看護学会事務局	(03)5307-1175	(03)5307-1196	endouy@myu.ac.jp	及川 郁子 http://jschn.umin.ac.jp/
11 一般社団法人 日本助産学会	高田 昌代	170-0002	東京都豊島区巣鴨1-24-1 第2ユニオンビル4階 ㈱ガリレオ学会業務情報化センター内 一般社団法人日本助産学会事務局	(03)5981-9826	(03)5981-9852	g019jam-mng@ml.gakkai.ne.jp	福井トシ子 http://square.umin.ac.jp/jam/
12 一般社団法人 日本精神保健看護学会	田上美千佳	162-0801	東京都新宿区山吹町358-5 アカデミーセンター	(03)5389-6254	(03)3368-2822	japmhn-post@bunken.co.jp	木 崎 http://www.japmhn.jp/
13 一般社団法人 日本創傷・オストミー・失禁管理学会	真田 弘美	169-0072	東京都新宿区大久保2丁目4番地12号 新宿ラムダックスビル(㈱春恒社 学会事業部内 日本創傷・オストミー・失禁管理学会事務局	(03)5291-6231	(03)5291-2176	etwoc@shunkosha.com	真田 弘美 http://www.jwocm.org/
14 一般社団法人 日本地域看護学会	宮崎美砂子	162-0825	東京都新宿区神楽坂4-1-1 ㈱ワールドプランニング内 日本地域看護学会事務局	(03)5206-7431	(03)5206-7757	ckango@zhfv.ftbb.net	筒井 愛 http://jachn.umin.jp/
15 一般社団法人 日本糖尿病教育・看護学会	数間 恵子	170-0002	東京都豊島区巣鴨1-24-1 第2ユニオンビル4F ㈱ガリレオ学会業務情報化センター内 一般社団法人 日本糖尿病教育・看護学会事務局	(03)5981-9824	(03)5981-9852	g015jaden-mng@ml.gakkai.ne.jp	数間 恵子 http://jaden1996.com/
16 一般社団法人 日本母性看護学会	森 恵美	170-0002	東京都豊島区巣鴨1-24-1 第2ユニオンビル4F ㈱ガリレオ学会業務情報化センター内 一般社団法人 日本母性看護学会事務局	(03)5981-9824	(03)5981-9852	g031jsmn-mng@ml.gakkai.ne.jp	坂上 明子 大月恵理子 http://bosei.org/
17 一般社団法人 日本循環器看護学会	宮脇 郁子	654-0142	神戸市須磨区友が丘7-10-2 神戸大学大学院保健学研究科宮脇研究室 室内	(078)796-4693	(078)796-4693	office@jacn.jp	林 まり http://www.jacn.jp/
18 高知女子大学看護学会	野嶋佑由美	781-8515	高知県高知市池2751-1 高知県立大学看護学部内	(088)847-5524	(088)847-5524	kwuonaddress@cc.u-kochi.ac.jp	大川 宣容 http://www.kochi-wu.ac.jp/~nsgakkai/index.html
19 千葉看護学会	石橋みゆき	260-8672	千葉県千葉市中央区亥鼻1-8-1 千葉大学看護学部内	(043)226-2421	(043)226-2614	motsuka@chiba-u.jp	大塚真理子 http://cans.umin.jp/
20 日本アディクション看護学会	松下 年子	271-8555	千葉県松戸市岩瀬550 聖徳大学 看護学部 看護学科 日下修一 研究室内	(047)365-1111		jadict-office@umin.ac.jp	日下 修一 http://plaza.umin.ac.jp/~jadict/
21 日本運動器看護学会	泉 キヨ子	113-0033	東京都文京区本郷4-1-5 石渡ビル5F 株式会社アクセライト内	(03)6801-8103	(03)6801-6091	jsmn@accelight.co.jp	http://jsmn2000.umin.jp
22 日本家族看護学会	野嶋佑由美	100-0003	東京都千代田区一ツ橋1-1-1 パレスサイドビル9F ㈱毎日学術フォーラム内	(03)6267-4550	(03)6267-4555	maf-jarf@mynavi.jp	小野 智子 http://square.umin.ac.jp/jarf/
23 日本看護医療学会	渡邊 順子	433-8558	静岡県浜松市北区三方原町3453 聖隷クリストファー大学看護学部内 日本看護医療学会事務局	(053)439-1472	(053)439-1406	info@jsnnc.org	炭谷正太郎 http://www.jsnhc.org/leftpages/ask/ask.html
24 日本看護技術学会	菱沼 典子	104-0044	東京都中央区明石町10-1 聖路加国際大学大久保研究室気付 日本看護技術学会事務局	(03)5550-2253	(03)5550-2253	jsnas@slcn.ac.jp	菱沼 典子 http://www.jsnas.jp/
25 日本看護教育学会	野本百合子	260-8672	千葉県千葉市中央区亥鼻1-8-1 千葉大学大学院看護学研究科 看護教育学教育研究分野気付	(043)226-2397	(043)226-2397	jasne-office@umin.ac.jp	中山登志子 http://jasne.umin.jp
26 日本看護診断学会	江川 隆子	160-0022	東京都新宿区新宿1-15-11 イマキイレビル ㈱グローバルエクスプレス・国際会議センター内	(03)3352-6223	(03)3352-5421	jsnd@convention-access.com	任 和子 http://jsnd.umin.jp/
27 日本看護福祉学会	岡崎美智子	865-0062	熊本県玉名市富尾888番地 九州看護福祉大学看護福祉学部 社会福祉学科内	(0968)75-1891	(0968)75-1891	kumish@kyushu-ns.ac.jp	吉岡 久美 http://kangofukushi.sakura.ne.jp/

日本看護系学会協議会会員学会

2016年6月3日現在

学 会 名	理事長	学 会 連 絡 先						ホームページアドレス
		郵便番号	学会連絡先住所	学会TEL	学会FAX	学会E-mail	宛先(担当者)	
28 日本看護倫理学会	長谷川美栄子	010-1406	秋田市上北手猿田字苗代沢17-3 日本赤十字秋田看護大学内 看護学部看護学科基礎看護学	(03)3409-0864	(03)3409-0589	support@jne.net	山下 早苗	http://jne.umin.jp/
29 日本看護歴史学会	川嶋みどり	150-0012	東京都渋谷区広尾4-1-3 日本赤十字看護大学内	(03)3409-0190	(03)3409-0589	k-takano@redcross.ac.jp	鷹野 朋美	http://plaza.umin.ac.jp/~jahsn/
30 日本災害看護学会	山本あい子	170-0002	東京都豊島区巢鴨1-24-1 第2ユニオンビル4階(株) カリレオ学会業務情報化センター内 日本災害看護学会事務局	(03)5981-9824	(03)5981-9852	g034jsdn-mng@ml.gakkai.ne.jp	大野かおり	http://www.jsdn.gr.jp/
31 日本在宅ケア学会	亀井 智子	162-0825	東京都新宿区神楽坂4-1-1 オザワビル2F(株) ワールドプランニング内 日本在宅ケア学会事務局	(03)5206-7431	(03)5206-7757	jahc@zfhv.ftbb.net	亀井 智子	http://www.jahhc.com/
32 日本手術看護学会	石橋まゆみ	113-0033	東京都文京区本郷3-19-7 本郷三宝ビル4F	(03)3813-0485	(03)3813-0539	jona@yacht.ocn.ne.jp	星 正行	http://www.jona.gr.jp/index.shtml
33 日本新生児看護学会	宇藤 裕子	594-1101	大阪府和泉市室堂町840 大阪府立母子保健総合医療センター看護部内 日本新生児看護学会 事務局	(070)5347-2632	(0725)56-3750	utouh@opho.jp	宇藤 裕子	http://square.umin.ac.jp/~shinseij/
34 一般社団法人 日本腎不全看護学会	内田 明子	231-0005	神奈川県横浜市中区本町6-52 本町アンパビル305 日本腎不全看護学会 事務局	(045)226-3091	(045)226-3092	a-uchida@sis.seirei.or.jp	内田 明子	http://ja-nn.jp/
35 日本生殖看護学会	野澤美江子	104-0044	東京都中央区明石町10-1 聖路加国際大学内 日本生殖看護学会事務局	(03)5550-2293	(03)5550-2293	jsin@slcn.ac.jp	三 上	http://jsin.umin.jp
36 日本赤十字看護学会	高田 早苗	150-0012	東京都渋谷区広尾4-1-3 日本赤十字看護大学内	(03)5485-5777	(03)5485-5777	jrcsns@redcross.ac.jp	若林 稲美	http://jrcsns.umin.ne.jp/
37 日本難病看護学会	本田 彰子	156-8506	東京都世田谷区上北沢2-1-6 東京都医学総合研究所 難病ケア看護研究室	(03)6834-2290	(03)6834-2291	ns-nanbyo-ken07@igakuken.or.jp	牛込三和子	http://square.umin.ac.jp/intra/
38 日本放射線看護学会	草間 朋子	036-8564	青森県弘前市本町66-1 弘前大学大学院保健学研究科内	(0172)39-5922	(0172)39-5922	kidachi@hirosaki-u.ac.jp	木立るり子	http://www.rnsj.jp/web/index.php
39 日本母子看護学会	齋藤 益子	143-0015	東京都大田区大森西4-16-20 東邦大学医学部看護学科 家族生殖看護学研究室内	(03)3762-9881	(03)3766-3914	jmica2@gmail.com	山崎 圭子	http://jmica.kenkyuukai.jp/about/
40 日本慢性看護学会	河口てる子	090-0011	北海道北見市曙町664-1 日本赤十字北海道看護大学内		(0157)66-3377	jscicn-office@umin.ac.jp		http://jscicn.com/
41 日本ルーラルナース 学会	成田 伸	329-0498	栃木県下野市薬師寺3311-159 自治医科大学看護学部内	(0285)58-7512	(0285)44-7257	ynagai@ms2.jichi.ac.jp	永井 優子	http://www.jasrun.org/
42 一般社団法人 日本老年看護学会	堀内 ふき	162-0825	東京都新宿区神楽坂4-1-1 株式会社ワールドプランニング内 日本老年看護学会事務局	(03)5206-7431	(03)5206-7757	rounenkango@nqfm.ftbb.net	江頭麻衣子	http://www.rounenkango.com/
43 北日本看護学会	塩飽 仁	980-8575	仙台市青葉区星陵町2-1 東北大学大学院医学系研究科 保健学専攻			liaison@njans.net	杉山 敏子	http://www.njans.net
44 日本ニューロサイエ ンス看護学会	田村 綾子	770-8509	徳島市蔵本町3-18-15 徳島大学大学院医歯薬学研究部内	(088)633-9036	(088)633-9036	tamura@medsci.tokushima-u.ac.jp		http://www.jann-2012.com

